

事業計画書

事業名	未来につながる妊活セミナー～今日からできる赤ちゃんを迎える準備～
実施場所	古民家シェアオフィス シンマチ、保健センター
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載してください。 2025年9月16日～2026年2月10日

◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載してください（事業の紹介などで使用します）。

将来子供が欲しいと願う人に向けて、体と心の整え方を伝える妊活セミナーを開催します。女性限定・夫婦参加型・若年層向けの3回に分け、「血流」「夫婦の向き合い方」「今と未来のためのからだの話」をテーマに実施。沼津市内で妊活サロンを経営する、鍼灸マッサージ師が講師を務めます。

◎目的

※事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）と、その解決のために何をするのかを記載してください。

近年、日本全体で少子化が進んでいます。静岡県でも合計特殊出生率1.19と8年連続で低下しています。さらに沼津市では、2023年の出生数が850人と10年前から37.7%減少し、出生率も全国平均(6%)を下回る4.6%と深刻な状況です。不妊治療の保険適応や助成金により、経済的な負担が軽くなりつつありますが、リアルな現場では「何度治療をしても授からない」「不妊治療に抵抗がある。自然に妊娠したい」「夫は何も協力してくれない」「治療のために都会に行くのに疲れた」など、身体的負担、精神的不安の声がとて多いです。このままでは、地域の人口減少とともに妊活中の市民の孤立や不安が一層拡大することが懸念されます。この事業では、妊活中の女性・夫婦が、高校生を対象に正しい知識と日常のケアを伝えることで、未来の出生率や家族の幸せにつながる「妊娠力」を高めることを目的とします。また、妊活期から産後、子育て期まで切れ目なく支援する体制づくりの第一歩として、地域全体で妊活やライフプランを考えるきっかけを提供し、「沼津市が安心して妊娠・出産・子育てができる街」としての魅力向上に繋がります。

◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
	※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載してください。 ※ハード部門については、12月31日までに施設整備を終え、その後は施設を活用する計画としてください。

	9/16ー10月中旬 ・会場予約 ・各回のチラシ作成、配布(3回分まとめて作成) ・ワークショップ資料・備品準備 ・sns、LINE等での広報開始 11月中旬(第一回セミナー) 対象；妊活中の女性（5名） テーマ；妊活は温めだけじゃ足りない！？血を育む習慣 内容；講座＋セルフお灸体験 参加費:1,500円 12月中旬(第二回セミナー) 対象；妊活中のご夫婦（3組6名） テーマ；赤ちゃんがやってくる夫婦とする妊活～パートナーの理解とサポート～ 内容；講座＋足つぼセルフケア 参加費:3,500(夫婦で) 1月下旬(第3回セミナー) 対象；高校生(+保護者)（6名） テーマ；今と未来を楽しむ、生理との向き合い方 内容；講座＋足つぼセルフケア 参加費:(500円) 2月上旬 ・3回分のアンケート集計 ・報告書、活動まとめ作成
--	--

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載してください。

妊活中の女性が自信を持って日々のケアを行えるようになる。
夫婦間の理解と協力が深まり、妊活のストレスが軽減される。
若年層の健康意識が高まり、将来の妊娠・出産リスクの低下につながる。

	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定してください。		※左記指標の検証方法を記載してください。
成果指標	①各回参加者数(目標計20名) ②セミナー満足度80%以上 ③sns・line登録者数の増加	指標の検証方法	①参加者名簿とアンケートによる集計 ②実施後アンケートで5段階評価を実施 ③開催後一週間の増加数を計測

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

	※まちの活性化や魅力づくりのために有益であり、不特定多数の利益につながる質の高い事業であるか。
--	---

社会的 必要性	本事業は、妊活中の女性や夫婦、将来の妊娠・出産を考える若年層を対象に、身体を整える具体的なセルフケアやパートナーシップの在り方を伝えるセミナーです。専門的知識を持つ鍼灸マッサージ師が講師となり、これまで個別サロンでしか得られなかった知識・体験を全体的に共有することで、妊活の不安解消や身体づくりの一助となります。「正しい知識」と「セルフケアの実践力」を身につけつことで、不妊や妊娠にまつわる孤立感を軽減し、安心して妊娠・出産に臨める環境づくりに寄与します。
地域性	※地域課題の解決や地域資源の活用につながり、地域住民を巻き込めるか。 沼津市の女性や夫婦が抱える「妊活・妊娠に関する悩み」を可視化し、市内の施設を利用して実施します。特に夫婦で参加できるプログラムを通じて、家庭内の絆を深めるとともに、同じ課題を持つ人々の交流機会を創出。地域コミュニティとしての繋がりが強化され、孤立しがちな妊活・妊娠世代の支援につながります。
独創性	※申請者ならではの着眼点や個性が見られ、新規性、チャレンジ性があるか。 「整える妊活」から「満たす妊活」へ、という独自のコンセプトを軸に、足つぼ・お灸など自然療法でのアプローチを組み合わせたワークショップ形式を採用。座学だけでなく、体験型プログラムを取り入れることで「学んで終わり」ではなく「その日から実践できる」内容を提供する点が新規性です。
実現性	※資金やスケジュール、法令順守、関係者との調整に問題がなく、予算や効果が適正であるか。 国家資格を持つ鍼灸マッサージ師が講師を務め、適正な人数で安全にワークショップを行います。市の補助金を活用することで会場費・資料作成費・広報費を確保し、適正な規模と期間で無理なく運営可能です。
発展性	※事業の波及効果が見込まれ、意欲をもって主体的かつ継続的な活動ができ、資金確保への取り組みも十分な。 今回の3回シリーズを通じて参加者と関係機関との関係性を強化し、次年度以降はより広く深い層（二人目妊活、不妊治療中、男性不妊、高校などの教育機関）への展開を視野に入れています。これにより、妊活・妊娠に関する知識とケアの文化を地域に根付かせ、長期的には出生率の向上や子育て世代支援の活性化へ繋がっていきます。

◎次年度以降の活動予定

※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載してください（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。

高校へ出張講演、オンライン講座化、InstagramやLINEを活用した啓発活動など、継続性と波及性を持たせて事業を拡大していきたいと考えています。

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載してください。